

PUBLICATIONS

パブリケーション

政策提言

Policy Briefs

業績一覧

発表論文

Working Papers

コラム

インタビュー

研究ノート

季刊誌・書籍等

ブログ

書評



アーカイブ

Policy Issues

研究報告等


震災復興支援サイト

用語集

-  Twitter
-  Facebook
-  YouTube
-  Magazine

Policy Briefs

Policy Briefは様々な政策案件に関して、政策ビジョン研究センターや本学の関連部局などの政策研究のエビデンスに基づき、政策の選択肢について簡潔に解説を行うものです。重要な政策案件について、今後もタイミングをとらえた発表を行ってまいります。

 いいね! 0

 ポスト

2016/5/13




 Read in English



Traveling through time Chris Chabot, on Flickr

Rebuilding Global Health Governance -Recommendations for the G7

(2016年5月13日)

-  要約 (政策提言)
-  プレスリリース グローバルヘルス・ガバナンスの再構築－G7への提言
-  全文PDF (英語)

城山 英明 (東京大学政策ビジョン研究センター・公共政策大学院・大学院法学政治学
研究科 教授)

勝間 靖 (早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 教授)

松尾 真紀子 (東京大学政策ビジョン研究センター 特任助教)

2014年に西アフリカ諸国で生じたエボラ出血熱は、それへの対応が遅れたために、人道的・経済的・政治的危機を引き起こした。公衆衛生・保健の問題は、2015年に採択された「持続可能な開発目標 (SDG)」の目標の一つになっている。また、感染症の蔓延、テロによる生物化学兵器等の使用、難民問題による国際的な人の移動など関連する課題も多い。

上記を受けた、東京大学政策ビジョン研究センター複合リスク研究ユニット (代表・城山英明東京大学教授) による、5月26・27日に開かれる伊勢志摩サミットに向けた、G7各国に対するグローバルヘルス・ガバナンスの再構築に関する包括的政策提言。

[▲このページの先頭に戻る](#)